

地域医療情報

■問合先／病院整備推進課（☎58-5111・75-3111代表）

桜川市立病院の名称を決定

「さくらがわ地域医療センター」

4月13日に、第5回桜川市立病院整備委員会が開催され、市立病院の新名称の選定が行われました。新名称の募集については、市のホームページやハガキなどで公募により、総数111通（うち有効99通、無効12通）の応募がありました。

選定理由

桜川市の病院で地域の方に信頼され、地域に根ざした病院になって欲しいとの理由から

「一括発注公募型プロポーザル2次審査傍聴のご案内」

1次審査を通過した事業者が、2次審査で技術提案（プレゼンテーションおよびヒアリング）を行います。
2次審査は、市民の皆様にご覧いただけます。
■日時／6月19日（日）10時（受付9時30分）

選定方法

無記名式投票および協議（各委員3作品選出）

委員の意見

- ・病院の運営主体は民間の医療法人であり、運営主体が桜川市だと誤認されるおそれの少ない名称とすること
- ・募集要項に記載のとおり、趣旨を損なわない範囲での変更（漢字表記を平仮名表記に変更など）を行うこと

場所／桜川市役所 大和庁舎 3階 大会議室

■対象者／市内在住および在勤の人（技術提案者および関係者を除く）
■傍聴席／50人程度（先着順・事前申込不要）

新中核病院および「さくらがわ地域医療センター」における診療体制

第6回筑西・桜川地域公立病院等再編整備推進協議会において、両病院の診療体制について決定しました。

診療科目

新中核病院および「さくらがわ地域医療センター」の常勤医師を配置する診療科目については次のとおりです。

【新中核病院（9科）】

内科、小児科、外科、整形外科、眼科、泌尿器科、耳鼻咽喉科、皮膚科・形成外科、救急科

【「さくらがわ地域医療センター（5科）】

内科、外科、小児科、整形外科、眼科

なお、診療科目については、開院に向け引き続き検討していきます。

病床数

【新中核病院】

一般病床250床

【「さくらがわ地域医療センター」】

一般病床80床、療養病床48床、計128床

寄付

真壁ライオンズクラブ（大木純一会長）から、真壁図書館に図書購入費として3万円の寄付と、真壁地区の小学校1年生123人、同地区中学校1年生159人にノートの寄贈、さらに、市社会福祉協議会に高齢者福祉に役立てて欲しいと2万円の寄付がありました。



梅井教育長（写真右）へノートを手渡す真壁ライオンズクラブの皆さん



大塚市長（写真中央）へ寄付金を手渡す真壁ライオンズクラブの皆さん



鶴見正 紫尾小学校校長（写真右）へ寄付金を手渡す紫友会の鴻田誠会長（写真左）

紫尾小学校昭和63年度卒業生有志「紫友会」17人（鴻田誠代表）から、同小学校に、8万5千円の寄付がありました。

【お詫びと訂正】

本紙2016年5月1日号（No.255）6ページ「寄付・寄贈」の中に誤りがありました。お詫びして、訂正（赤線箇所）いたします。

常陸大和ライオンズクラブ

（佐藤清一会長）から、大和地区の青少年健全育成に役立てて欲しいと、11万円の寄付がありました。



寄付

寄贈